



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969. 5. 30 会長 井上 裕 貴
幹事 中谷 徹雄 会報委員長 大原 文

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2208

2014-11-28

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを

2014-2015年度国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン

本日の例会) 11月28日(第4例会)

- 卓話 「トルコ探訪と私の大学での専攻について」
米山奨学生 オズカン・ミュゲ様
(西谷雅之会員担当)

会員総数 51名 (同上 15名)

ゲスト 0名

ビジター 1名

計 43名

ホームクラブ出席率 87.50%

11月7日(第1例会)補正出席率 97.77%(MU 2名)

●ゲスト&ビジター (敬称略)

立野純三 (大阪RC)

次週のお知らせ) 12月5日(第1例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
- お祝・卒寿 誕生日 結婚記念日
入会記念日 会社創立記念日
- 卓話 「日本経済新聞の読み方・活かし方」
情報を得るだけの日経ではもったいない。
従業員に教えたくなる「読み方の視点」とは
日本経済新聞社 大阪支社
販売局マーケット開発部次長 今井博司氏
(今岡 巖会員担当)
- 理事会 11:30 ~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階
フラワーシャワーエリア
- 年次総会 例会終了後
- 食膳〈日本料理 松花堂弁当〉

◆会長挨拶◆



12月5・6日は本年度2660地区の地区大会です。地区大会は地区ガバナー主催で毎年開催され、本年度はシェラトン都ホテルとフェスティバルホール

で行われます。地区大会の目的は地区のロータリアンの交流の場であり、RI全般に関する問題討議の場であるとされています。当日はRI会長代理によるRI会長のメッセージの伝達とRIの現況報告、前年度財務報告などがあります。分科会にはロータリアンの関心が深い講演があり、夜にはRI会長代理歓迎晩餐会があります。2日目には小椋佳さんの特別公演を楽しむ企画も用意されています。大勢の会員の参加をお願いします。

次々週のお知らせ) 12月12日(第2例会)

- 例会時間および場所変更
17:30 ~ 17:45
帝国ホテル大阪 4階 桃の間
- 年末家族会懇親会
18:00 ~ 20:30
帝国ホテル大阪 5階 吉野の間

◆幹事報告◆

- 東成区保護司会より機関紙「かけはし」を送って頂きましたので回覧します。
- 2014年度ROTEX主催のクリスマスパーティーの案内が来ています。皆さん奮ってご参加ください。平瀬青少年奉仕委員長に回付します。

先週の記録) 11月21日(第3例会)

- 出席報告
出席会員 42名 (内免除会員 12名)

11月はロータリー財団月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

卓話

11月21日 <第3例会>

「医療雑感」



世界トップクラスの長寿国・日本、その実現に大きな役割を果たした医療が、今揺らいでいる現況を述べる。

光信昌明会員

日本の医療は、WHOが認める通りで世界1位とされている。その医療が今揺らいでいる。

医療危機には、人口の高齢化と医療そのものに問題がある。日本の国民医療費は膨張を続けて2013年で約39兆円。団塊の世代が75才になる2025年には54兆円になる。国家予算の約半分となる、この問題を如何に解決するかが難問である一方、医療の中味の問題がある。日本の医療がなぜ危機に陥ったのかを先ず医師の側から振り返ってみる。

戦後からの医師が尊敬された時代から尊敬にあぐらをかいていた時代。おごりの反動がきて医師の特権が低下した時代。遂に、医師バッシングの時代となり、最も大切な医師と患者の信頼関係が低下してきた。

一方、日本の医療の変遷から考えると、昭和50年より日本の医療は日本医師会主導から厚生労働省主導に変わった。さらに医療そのものが医師主導から患者主導へと変わり、政策として医療費抑制政策が現在まで維持されている。又、日本の医療の特徴として医師の技術料が欧米の1割から2割と低く設定されている。医師優遇税は、潜在的医師の技術料だった。薬価差益という潜在的技術料が消失し、医師の収入が激減している。それに、日本の医療の特徴である国民皆保険が限界にきている。医療の現状を見ると、医療費の適正配分で国民医療費が医療機関を素通りして、医療産業に流れる構造になっている。

医療の現状・崩壊しそうな医療現場を説明したい。一方、国民・厚生労働省・政治家が医療をどのように受け止めているかを考えてみたい。



▲第2660地区ガバナーエレクト 立野純三様(大阪RC)が例会に出席されご挨拶されました。

●クイズの時間

村上(泰) SAA

飯田朝子著「数え方の辞典」より

箸は、一膳、二膳…

筆筒は、一竿、二竿…

靴下は、一足、二足…

軍手は、一双、二双…

羊羹は、一棹、二棹…

のぼりは、一幟、二幟…

人魚は、一人、二人…

ケンタウルスは、一人、二人…

桃太郎に登場する鬼は、一匹、二匹…

でも鬼の目にも涙、改心した鬼は、一人、二人…と数えます。

にこにこ箱

11月21日(第3例会)

- ・大阪城南RC 境高彦様には、2015～16年度ガバナー補佐としてご活躍いただきます。貴クラブには何かとお世話になりますが、よろしくお祈いします。

大阪RC 立野純三様

- ・立野ガバナーエレクトようこそ。来年度一年間がんばってください。

岡部(泰)会員

- ・立野ガバナーエレクト、ようこそお越しくさいました。

境会員

- ・先日の情報集会、多数出席して頂きありがとうございました。今後ともよろしくお祈いします。

中谷(佳)会員

- ・他 早退おわび1件 お祝い1件

(編集担当 武田・大原)

会員増強にご協力を!!